

地域・民間・行政

まちづくりを共に

岡市街地整備課
 アーバンデザインについては
 ☎027・898・6946
 広瀬川再整備については
 ☎027・898・6967

- 豊かな屋外空間
- 歩いて楽しいまち
- 多様なライフスタイル
- 通り沿いの店舗のにぎわい

- 積極的に使われるまちなか空間
- 出会いと交流
- 緑の豊富な環境
- クリエイティブ人材
- さまざまなアクティビティ

前橋市アーバンデザインの理解を深めるシンポジウム

前橋市アーバンデザインの概要の発表やまちづくりについての講演を行います。

日時=10月8日(火)14時~16時30分

会場=中央イベント広場(荒天の場合はK'BIX元気21まえばし(前橋プラザ元気21)内にぎわいホール)

アーバンデザインとは

Urban (アーバン) 都市的、都会的

Design (デザイン) 実用性など使い方を考慮した最適化の提案

デザインの改善や最適化により、見た目の美しさだけでなく、利便性や安らぎ、楽しさなどの価値もまちづくりに取り入れようとする考え方。



前橋市アーバンデザインについて詳しくはこちらから

Interview

アーバンデザイン策定ワークショップに参加
 フラワーショップ花園 代表取締役 小林 富美江さん



まちに花や緑が増えればいいなと考えています。しかし、植物は手入れが必須。きれいなまち並みの維持には自分のまちを自分できれいにする意識を持つこと、そして、協力し合える人間関係が必要だと思います。花園の2、3階は元々空き部屋でしたが、まちの空きスペースを利活用しようとする若者によって、現在、柔軟に使える場所として生まれ変わりはじめています。互いに思いを話し合う。そんな小さな活動から豊かなまちがつかれていくと感じています。

間主体のまちづくりへの転換で、市民一人一人がまちづくりを自分ごととして捉え、自らができることを実践していくことが期待されます。

官民連携によるさまざまな取り組みが行われている中心市街地。この場所を今よりも居心地が良く、誰もが訪れたいくなるような場所にすることを目指して、官民が連携して前橋市アーバンデザインを策定しました。アーバンデザインは、官民共通のまちづくりの指針となるもの。中心市街地の具体的な将来像を図や写真を使って作成・共有し、まちづくりの方向性を集約しました。

策定にあたっては、地域住民や学生、民間事業者などのワークショップを重ね、街路やオープンスペースの活用方法、官民の役割分担などさまざまな課題について意見交換を行いました。学生を対象としたワークショップでは実際にまちを歩き、魅力を感じたことや改善が必要なことなど学生が感じた率直な意見を集約。こうしたワークショップをとおして策定を進めることで、地域の事業者や住民がまちに関わるきっかけに。民間主体のまちづくりが促されます。このように行政主体から民